



■ 防災フェアの実施

① 瑞穂市防災フェア

令和7年9月23日（火・祝）ココロかさなるCCNセンター及び周辺駐車場において瑞穂市防災フェアを行いました。防災フェアでは、市内の協定業者や防災に関する各種団体（消防団・防災士会等）に協力いただき、車両の展示や地震体験車、煙体験などをはじめ、防災講演会や演奏会、備蓄食等の展示など、様々なブースを設けました。幅広い世代の方が来場され、各ブースの見学や体験を楽しまれました。



■ 災害時応援協定

応援協定の締結

令和7年は、株式会社イノアックコーポレーション西濃事務所、特定非営利活動法人レスキューストックヤード、東武トップツアーズ株式会社、特定非営利活動法人Vネット、社会福祉法人 真人会、一般社団法人 日本RV協会と防災協定を締結しました。現在までに7/8の事業所等と防災に関する協定を締結しており、災害に強いまちづくりに向けて取り組んでいます。



■ 防災情報通信

① 同報系防災行政無線

災害時における情報伝達の迅速・正確・円滑性を図り、市民の生命財産の安全を確保すること及び、平常時に一般行政事務の効率化を図ることを目的に、市内に全89基の子局を設置しています。今年度をもって、すべての子局でデジタル化が終了しました。

② みずほ市民メール及びLINE（ライン）

防災行政無線による放送を補完するため、放送内容、気象情報、イベント情報など市からの様々なお知らせをメール及びラインにて、放送と同時に送信を行っています。また、令和5年度からは、学校等連絡システム「すぐる」との連携を始めました。

（令和7年12月末現在の登録数は、累計で17,402件です。）

なお、放送と同時に市HPにて、放送内容の掲載を行っています。



■ 防災備蓄

備蓄資機材の充実

避難所を運営するために必要な備蓄資機材の備蓄を進めています。引き続き、災害時に配慮が必要な方（要配慮者）に向けた備蓄品や食料の備蓄を進めています。

■ 地域防災力の向上

① 瑞穂市防災士会の活躍

瑞穂市防災士会は、避難所運営訓練の企画や運営、市の防災イベントに参加するなど、様々な場面で市、自治会と連携することで、地域防災力の向上を図りました。



■ 啓発、その他

出前講座等の実施

自治会、小中学校、子育て支援センター等へ出向き、防災に関する講座を行っています。





■ 瑞穂市防災フェアの開催

令和 7 年度に引き続き、防災フェアを企画しています。関連団体や協定事業所に参加していただきココロかさなる C C N センターで実施を予定しています。

防災フェアでは、多くの防災関連事業所による防災啓発や防災資機材の展示、キッチンカーなどその他にも様々な催しを企画しています。

■ 避難所確認訓練の実施

避難を予定している自治会毎に避難所へ集合し、避難所の自主運営を目指した訓練を実施します。また、訓練の実施を自治会連携によるものとし、より避難所運営協議会設立に向けた意識の啓発を目指します。

■ 瑞穂市防災士会の活躍

令和 8 年度も引き続き瑞穂市防災士養成講座を開催する予定です。防災士試験に合格された方の多くは、瑞穂市防災士会に加入していただいており、地域の防災訓練や校区活動に参加していただいております。今後は、自治会や防災士会のメンバーが企画運営できるような避難所運営訓練を進め、避難所ごとの避難所運営協議会の設立を目指します。

■ 防災士養成講座の開催

防災・減災に長けた人材を速やかに多く確保するため、市独自で防災士養成講座を開催します。

新たに資格を取得された人材を中心に、防災に関する人材の組織化を目指し、市内の防災教育や防災啓発活動など資格を生かした活動や自治会・校区組織との防災面での連携、そして特に避難所運営協議会などの組織作りとその運営・体制に深くかかわる活動など地域の防災力向上を図ります。

次世代の防災力の底上げを行うため、中学生を対象とした防災士養成講座を開催します。

防災士の資格を有した中学生が、地域の防災訓練や避難所運営訓練に積極的に参加できるような体制づくりを推進していきます。

■ 消防力の強化

消防団員の確保、育成、水防資機材等の充実、関係機関との連携強化を図り、消防団の消防力強化・支援に取り組んでいきます。

■ 防災備蓄品の充実

災害時のトイレ問題を解消するため、トイレトカーの納入を予定しています。

食糧、飲料水等の防災備蓄品を計画的に購入し備蓄を継続します。また要配慮者のニーズをとらえた備蓄品の備蓄を進めます。

■ 外国人に対する防災・減災啓発の推進

外国人に対する防災・減災対策として、多言語翻訳や音声読み上げ機能のあるカタログポケットに防災読本を掲載し啓発を行います。

■ みずほ市民メール及びLINE（ライン）登録の推進

みずほ市民メール及びLINE（ライン）及び「すぐーる」の登録者の増加を目的に、様々な機会を捉えて啓発活動を行います。

■ 防災リーダー研修会の開催

市内の防災士を対象に防災リーダー研修会を開催します。瑞穂市防災士会の会員や自治会が企画運営できるような防災訓練や避難所開設訓練など、地域の防災活動の中心となるような人材の育成に努めます。

■ 避難所運営システムの導入

災害時に避難所へ来た人の情報を迅速・正確に把握し、名簿作成や安否確認、物資配分などを効率化するためのシステムを導入します。